

最新版 Safari での ITP2.1 対応に伴うセーブデータの不具合

1. 概要

Apple 製デバイスに搭載されているブラウザ「Safari」のアップデートに伴い、一部のデバイスでセーブデータの保存ができなくなっております。原因としては「ITP 2.1」という機能により、Cookie が 7 日以上保存できないことにあります。

2. 不具合の発生するデバイス

・ iPhone/iPad

Safari12.1 以降を搭載する iOS 12.2 以降を搭載しているデバイス

・ Mac

Safari12.1 以降を搭載する macOS 10.13 以降を搭載しているデバイス

(調査などを行っていないため、ここに記載されていないデバイスでも不具合が発生する場合があります。)

3. 解決策

「キーフレーズ」によるセーブデータ管理機能を追加しました。

デバイスで Cookie が削除されている場合、キーフレーズによるログイン画面に移行します。

また、ホーム画面にキーフレーズを表示するページへのリンクを追加します。

この機能は不具合が発生するデバイス以外でもご利用いただけます。

常にキーフレーズをコピーして保存しておいてください。